

平成24年8月22日

「緑の分権改革」調査事業（条件不利地域課題解決モデル実証調査） に関する委託予定団体の決定

離島や辺地等の地理的要因に加え、高齢化の進展、若年層の流出等により、高齢者等社会的弱者の移動手段の確保、災害時におけるライフラインの確保、農林水産業の維持・継続、有害鳥獣対策等、他の地域と異なる多くの深刻な課題が見られる条件不利地域においては、その困難な条件や課題の解決が求められています。

このような地域において、自然環境や再生可能エネルギー等の地域資源を最大限活用し、域内循環を進める「緑の分権改革」の取組により、困難な課題を自立的に克服しながら地域の自給力と創富力を高め、新たなモデルをつくり上げるため、平成24年度事業として、条件不利地域における課題解決の取組の実証調査を行います。

これについて、平成24年6月15日から7月6日までの間、標記調査事業に係る提案募集を行ったところですが、このたび、外部評価者による提案内容の評価を行い、委託予定団体を決定しましたので、お知らせします。

1 事業の概要

(1) 委託先

市町村

(2) 委託事業の内容

条件不利地域において、地域資源の活用と域内循環により地域の自給力と創富力を高める「緑の分権改革」を進め、その課題解決を図り自立的な地域づくりにつなげていく「条件不利地域課題解決モデル」となる事業を具体的に実施し、実証的な調査を行っていただきます。

なお、各取組をもとに、取組を実施・発展させていく上での実態的・制度的な課題・解決方法の抽出、検証等を行うこととしています。

2 委託予定団体

提案募集に対して53団体の提案があり、外部評価者による提案内容の評価を行い、13団体を委託予定団体として決定しました（別紙）。

連絡先：地域力創造グループ緑の分権改革推進室
担 当：森、池田
電 話：03-5253-5523（直通）
F A X：03-5253-5587
M A I L：chisei@soumu.go.jp

**「緑の分権改革」調査事業（条件不利地域課題解決モデル実証調査）
委託予定団体一覧**

県名	市町村名	事業内容	委託予定額 (千円)
北海道	名寄市	・ひまわりの油を活用したコスメやドレッシング等の特産品の開発、ひまわり畑の観光地化 ・もち米の農家と、もち米を使用する企業の交流プログラム開発や企業連携による名寄市の交流人口増加	19,653
北海道	愛別町	・木質バイオマス・キノコ廃菌床（主成分が粉）・稲わらのバイオマスボイラーの混合燃焼試験	10,144
北海道	下川町	・トマト・カボチャ等を活用した安全・安心な離乳食の開発、木質バイオマスを活用したハウス栽培等	10,773
北海道	日高町	・自然環境を活用した滞在型のダイエットプログラムの実施 ・牛乳やチーズ等の地域の特産品を活用したダイエット食品の開発・販売	29,435
岩手県	奥州市	・休耕田等で栽培した新規需要米を原料とする採卵鶏用の餌の開発。給餌した鶏から産まれた卵のブランド化	4,786
茨城県	常陸太田市	・野外体験プログラム（里山のくらし体験、特産品加工体験等）のモニターツアー	18,375
富山県	南砺市	・移動型木質バイオマスボイラーの運転試験 ・南砺オリジナルの発電用水車の開発 ・茅（かや）の堆肥を使った農産物の加工品生産・販売	21,333
石川県	輪島市	・地元の穀物（米・大豆）や海産物（さざえ・アワビ）等を活用した特産品の開発・販売	20,555
山梨県	丹波山村	・間伐材の伐採・搬出方法、加工・流通の仕組み、需要先の開拓等の検証	9,160
長野県	中川村	・ニホンジカの捕獲・解体・食品加工等	15,743
兵庫県	宍粟市	・遊休施設（山小屋）を活用したエネルギー・食・水の自給自足体験	6,635
島根県	隠岐の島町	・家畜用海藻粉末サプリメントの生産・利用実証	2,160
宮崎県	五ヶ瀬町	・水力発電設備を運営する地域エネルギー事業会社設立シミュレーションの実施 ・水力発電設備による電力を公民館、宿泊施設等の電灯に利用	31,248
合計		13団体	200,000